

様式3 【物・文化財・風景など実態のあるもの】

ふくしまの森林文化調査カード

No.2

県 HP公開の可否 (  可 ・ 否 )

区分	1. 森づくり 2. 森の恵み 3. 森と技 4. 森と暮らし 5. 森の文化財 6. 森の風景	
分野(ふりがな)	(分野) トチノキ	(ふりがな) とちのき
地域独特の呼び方	—	—
タイトル	トチ(ふくしまの森林をつくる樹木)	
伝承地域	会津地方ではトチの自然林が見られ種子は食用にも用いられている。	
由来(年代)	福島県会津地方の多雪地帯では雪による布丈侵食で形成された崖錐地形が多く、多湿、富栄養、好通気性の土壌を好むトチノキが多く生育する。	
内容	トチの種子はアクが強いので食べるにはアク抜きが必要である。面倒な手間がかかるが、トチは毎年安定した数の実をつけるので、山間地では農作物の不作の年に限らず食糧として利用されてきた。	
大きさ・材質	(大きさ) —	(材質) —
見頃	—	
交通アクセス	—	
文化財等の指定状況	—	
問い合わせ先	福島県立博物館 (Tel: 0242-28-6000)	

【フリーフォーマット】

キーワード



左上:トチの実(喜多方市)

左下:伐採前のトチ(三島町)

右上:トチの花(柳津町)

右下:伐りだされたトチ(金山町)